



令和元年度後半の芦屋高校

秋の記念祭 体育祭

秋の記念祭である体育祭が9月27日(金)に好天のもと行われました。芦高では6月の文化祭と9月の体育祭を合せて記念祭と呼びます。自治会執行部のメンバーが1学期から準備に取り組み、運動部・文化部も全面的に協力して成功に導きました。走競技だけでなく、騎馬戦や棒倒しなどの迫力のある競技も、安全性に十分配慮しつつ例年通り実施されました。

年次を越えて全年次を東西南北の4グループに分け、グループ対抗の要素も加味して行われました。選手宣誓や各グループの応援合戦はそれぞれの持ち味を活かしたものになりました。

競技にも応援にも力のこもった熱い体育祭となりました。



台湾修学旅行

11月19日(火)～22(金)に3泊4日の日程で台湾へ修学旅行に行きました。

主な旅程

- 1日目 関西国際空港 台北アイ
- 2日目 クラス別コース
学校交流(三重高級中学校)
夜市散策
- 3日目 B&Sプログラム
- 4日目 忠烈祠 関西国際空港着



讚台湾! 多謝76期生!

集合時間がかかなり早いにも関わらず、予定時刻より早く出発。皆のいい心がけがよい空気を生み、全行程において大きなアクシデントもなくスムーズに進みました。2日目の姉妹校である三重高中との交流では「コラボ」をテーマに盛り上がり、3日目は現地大学生との自由研修後の充実した表情が印象的でした。また年次レクでの一体感は修学旅行の成功を象徴する清々しいものでした。台北アイの観劇や、忠烈祠、中正記念堂や夜市など台湾の文化も大いに堪能しましたが、何よりも76期生の様々な「素敵」に出会えたことが一番の発見でした。

2年次主任

学校説明会

10月5日(土)及び11月9日(土)に学校説明会を行いました。2回の説明会で1200名を超える生徒・保護者の皆様にご参加いただきました。

秋の学校説明会では、体育館での全体説明会に続き、各教室での授業体験、校内見学、部活動見学を実施しました。

夏のオープンハイスクールを校外の会場で実施したこともあり参加された方からは、「校舎を見ることができてよかった」「学校の様子がよくわかった」との感想が多く寄せられました。また「体験授業がとてわかりやすかった」「自治会の方々が楽しそうに説明してくださり、普段の高校生活が充実しているのが伝わってきた」という感想もあり、芦屋高校の良さを感じていただけました。



震災追悼行事

1月17日の朝、阪神・淡路大震災の追悼行事を行いました。25年前の阪神・淡路大震災で本校も被災し、体育館を避難所として多くの被災者の方が生活しました。そのような歴史もあり本校には「阪神・淡路大震災の碑」があります。



朝8時に自治会執行部の生徒を中心に、生徒・教職員約90名が「阪神・淡路大震災の碑」の前に集まり、学校長と自治会長が献花をしたのちに全員で黙とうしました。

また、朝のショートホームルームでは、放送による学校長の講話のあと、震災で亡くなられた方々に哀悼の意を示し、全校生で黙とうを行いました。

創立80周年を迎えます

芦屋高校は今年(2020年)、創立80周年を迎えます。11月3日(火・祝)には「80周年記念式典」が予定されており、同窓会(あしかび会)でも同窓会館のリニューアルなど「80周年記念事業」に向けた募金活動を行っています。

2020年、芦屋高校は伝統を受け継ぎ、新たな一歩を踏み出します。

